

大山小学校だより

おおやま

一人一役、全員主役！
ベストを尽くす大山っ子

令和6年度 第2号

令和6年 4月 8日発行

文責 俵藤 秀之

令和6年度のスタート 新任式・始業式が行われました。

★学校林の「大山花子」もほぼ満開。春爛漫を感じる4月8日、大山小の令和6年度がスタートしました。朝降り出した雨も登校時刻にはあがり、春の日差しが降り注ぐ中、元気に大山っ子たちが登校してきました。新しい先生、新しい友だち、新しい教室にわくわくドキドキしたことでしょう。それでも「おはようございます！」と元気に登校する様子を見て、私自身も気持ちも新たに頑張ろうと、勇気がわいてきました。

★新しいクラスでいよいよ新任式と始業式の始まりです。体育館で整列して待つ子供たちは、新たな先生方との出会いに、少し緊張気味のようでしたが、着任された先生方一人一人に「よろしくお願ひします！」と大きな拍手で温かく迎えることができました。



始業式校長あいさつ

皆さんおはようございます。
校長の「俵藤秀之」です。改めましてよろしくお願ひします。

今日は始業式です。新しい皆さんにとって新しい1年が始まる大事な日です。先ほど新しく大山小に着任された先生方を紹介しました。新しい先生方との出会い、そして新しい友達との出会いにワクワクしてるのではないのでしょうか。そして「今は、担任の先生はだれかな。」「新しい友だちとなかよくできるかな」

なんてドキドキしているのではないのでしょうか。

さて、今日はみんなにとって大事な日ですが、この大山小学校にとっても大事な日です。その大事な節目の日に皆さんに大事な話をします。今年の大山小学校のスローガンです。スローガンというのは、みんなで守って一生懸命頑張るための言葉です。合い言葉のようなものですね。

「一人一役、全員主役！

ベストを尽くす大山っ子」

大山小学校には、685名のたくさんのお友達がいます。水曜日には可愛らしい1年生も入学してきます。これだけたくさんのお友達がいても、あなたは一人しかいません。そうです、あなたの代わりは誰もいない、この世にたった一人のあなたなのです。そのあなたは、今、こうして大山小学校にいます。あなたが大山小学校にいますには、必ず意味があります。あなたが大山小にいますことの意味をしっかりと考え、大山小での生活を素晴らしいものにしてほしいと思います。



では、どうすればよいでしょうか。みんなはそれぞれ、大山小をどんな学校にしたいですか。ちょっと考えてみてください。

みなさんが考える理想の大山小に近づくためにできることは何かないでしょうか。自分でできることを考えて、それを自分の役割として、やり遂げること。それが、一人一役です。一人一人が一つずつ大山小をよくしようと頑張る。そうすれば、ほかの誰でもなく、あなたが主役になれるのです。一人一人が自分の役割を考え、ベストを尽くして実行することで史上最高の大山小になるのです。

ちなみに校長先生は、明るいあいさつがいつも飛び交う学校にしたいと思っています。だから、いつも元気なあいさつをするように心がけていますよ。どうですか、校長先生のあいさつは元気にできていますか。校長先生も自分の役割を果たすように、ベストを尽くします。皆さんも、一緒にがんばってこの大山小を一層素晴らしい学校にしていきましょう。

児童代表あいさつ

「6年生になってがんばりたいこと」

ぼくが、6年生になってがんばりたいことは3つあります。

1つ目は、勉強を頑張りたいです。なぜなら、5年生のときもいろいろなことを学べたけれど、6年生になると、もっと勉強がむずかしくなると思うからです。これからは授業で学習したことを復習することに力を入れたいです。

2つ目は、整理整とんをがんばりたいです。5年生のときは、学校でもらったプリントを家の机の上に積み重ねていたので、机の上がきたなくて勉強がしにくかったからです。これからは、プリンをしっかりと片づけて机の上をきれいにすることに力を入れたいです。

3つ目は、もっと時間を大切にしたいです。勉強や整理整とんをするには、もっと時間を有効に使う必要があると思うからです。これからはしっかりと計画を立てて、時間を大切にしたいです。

今年は小学校最後の学年になります。自分の目標をしっかりとがんばるだけでなく、下級生の面倒を見て、手本になれるように努力していきたいと思います。

6年 **五反田 和樹** さん



★堂々と自分の目標を発表することができて素晴らしいです。大山小の顔の6年生。これからの活躍が楽しみです！